

事例紹介

事例8 ダイワロイネットホテル銀座（新築）

- ・都心でのビジネス・観光の拠点として、間口13m×奥行100mの敷地を活かしたビジネスホテル
- ・洗練され、落ち着きのあるデザインのアクセシブルルーム（車椅子利用者用客室）を提供
- ・点字や英語によるサイン表示等の情報提供の充実

事例9 後楽ガーデンホテル（後楽賓館）（改修）

- ・小石川後楽園庭園に隣接した、日中友好会館の本館にあるホテル
- ・公益財団法人東京観光財団の補助金を活用した改修により、複数年度に施設全体のバリアフリー化を行うとともに、5室の車椅子利用者客室を提供
- ・車椅子利用者用客室内に傾斜路を設けることにより、客室内の床をフラット化

事例10 京王プラザホテル（改修）

- ・1988年にユニバーサルルーム15室（現在は一般客室として使用）を改修により設置、その後、2002年に設置したユニバーサルルーム10室を2018年に全面リニューアルするとともに新たに3室提供
- ・ユニバーサルルームは洗練された内装と、機能的な家具・システム環境、利用者のニーズに応じて取り付け可能な手すりやアラートシステム等により、高齢者・障害者・健常者も快適に過ごすことのできる仕様
- ・屋外の補助犬専用トイレの設置等、共用部分の充実したバリアフリー化、動画を含むホームページでの事前の情報提供も実施

事例11 さぎの湯荘（用途変更＋移築改修） 2月上旬

以上

ダイワロイネットホテル銀座



特徴

- 都心でのビジネス・観光の拠点として、間口13m×奥行100mの敷地を活かしたビジネスホテル
- 洗練され、落ち着いたデザインのアクセシブルルーム（車椅子使用者用客室）を提供
- 点字や英語によるサイン表示等の情報提供の充実

諸元

所在地	東京都中央区銀座1丁目13-15		
建築主	ダイワロイヤル株式会社		
設計者	基本設計・実施設計デザイン監修：株式会社梓設計 実施設計：大和ハウス工業株式会社		
構造	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造		
階数	地下1階、地上13階、塔屋1階		
竣工年	2015年(新築)		
建築面積	1,085.99㎡	延床面積	13,385.98㎡
客室数	総客室数：270室 (うち車椅子使用者用客室：1室)		
付帯施設	事務所、飲食店、物販店舗		

共用部（エントランス）

ダイワロイネットホテル銀座



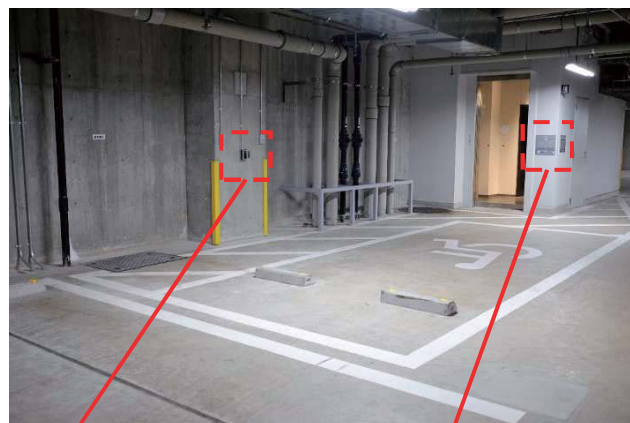
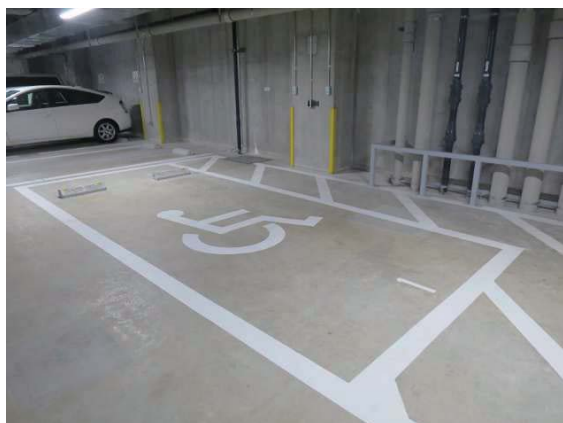
ホテル専用エントランス

ホテルには、1階の専用エントランスからアクセスする。視覚障害者誘導用ブロック（点状ブロック）が敷設されており、建物に入って右手に設置されたカメラ付きインターホンで3階のフロントに連絡することができる。道路上のL字型溝を切り欠くことにより、段差なくアクセスすることができる。



カメラ付きインターホン

サイン表示には、点字及び英語が併記されている。



駐車場（地下1階）

車椅子使用者用駐車施設が1か所設けられている。
通路に設けられたカメラ付きインターホンから、3階のフロントに連絡することができる。
フロントへはエレベーターで移動する。



カメラ付きインターホン



案内表示板

地下駐車場からホテルのフロント及び客室への誘導サイン及び館内案内が設けられている。



フロント・ロビー（3階）

1階から3階のフロントへはエレベーターで移動する。



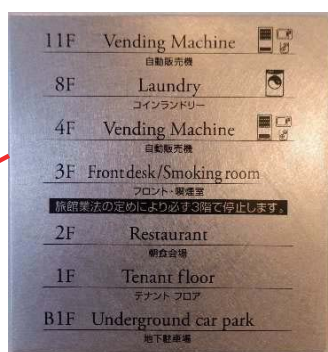
階段避難車

フロントには、災害時に要援護者やけが人を上層階から避難させるための階段避難車が用意されている。



車椅子利用者対応EV出入口（乗場）

3基あるエレベーターのうち
1基は車椅子利用者対応と
なっている。



施設案内（英語併記）

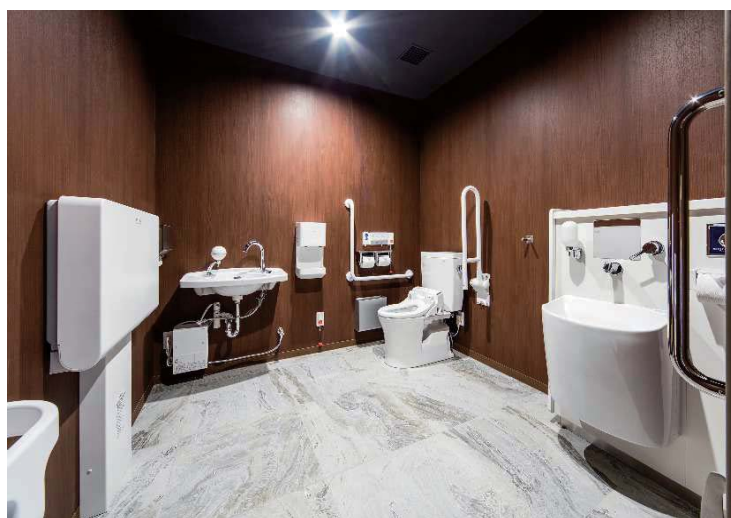


カードリーダ 認識部



EVかご内（車椅子利用者 対応の副操作盤等）

車椅子利用者対応の副操作
盤と同じ高さに、着床階指
示のためのカードリーダ認
識部が設けられている。



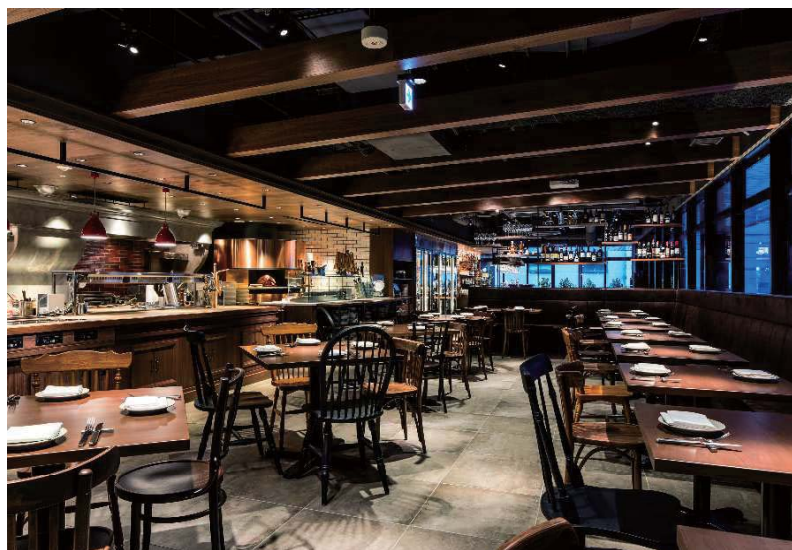
多機能便房（3階、フロントフロア）

車椅子使用者に配慮したスペース（約230cm×230cm）
が確保されている。
便房内には乳幼児用おむつ交換台、オストメイト用設備、
乳幼児用椅子が設けられている。

多機能便房のサイン

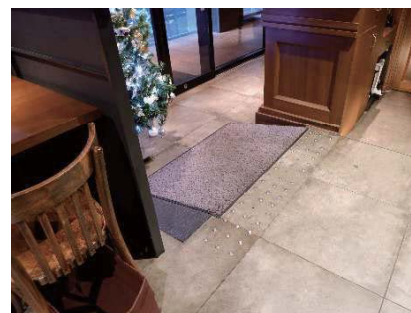
浮き彫りのサインが
設けられている。





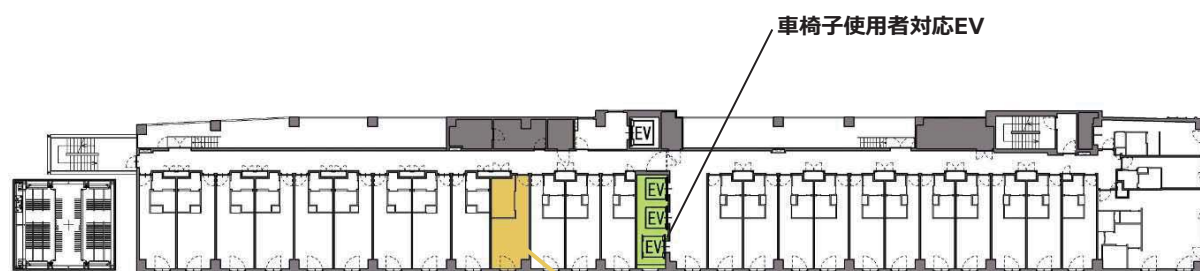
レストラン（2階、ホテル外）

レストラン内には傾斜路が設けられており、ホテルのEVホールから段差なくアクセスすることができる。



レストラン内の傾斜路

4階平面図（客室フロア）



4階平面図（客室フロア）

車椅子使用者用客室は、フロントの直上階である4階の、エレベーター付近に設けられている。

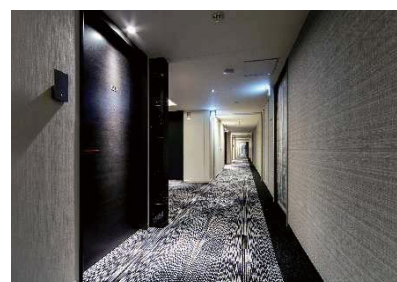
**アクセシブルルーム
（車椅子使用者用客室）**

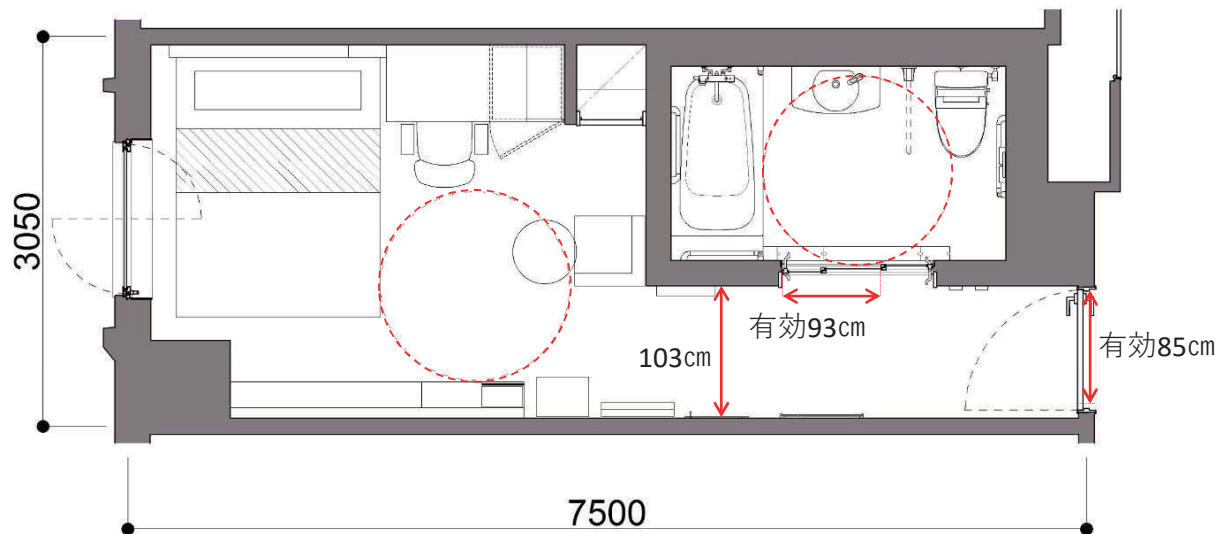


**浮き彫りの客室部屋番号
の案内表示**

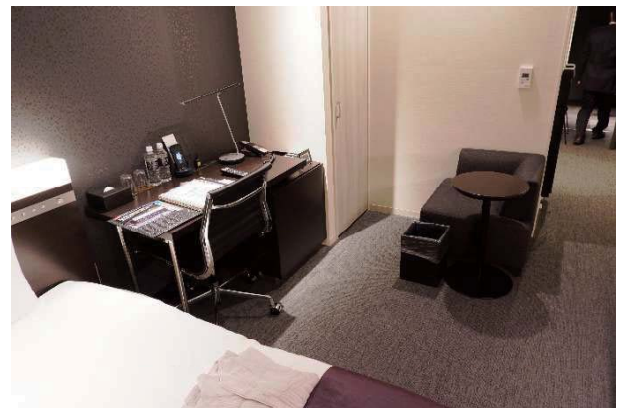


客室フロアの廊下





客室平面図 (23㎡)



客室内部

ベッドを窓際に設けることで、ベッドの手前に車椅子が回転できるスペースが確保されている。



フラッシュライト

火災等があった際に、光で知らせるようになっている。

ハンガーフック

通常の高い位置のもののほかに、車椅子使用者用の高さ（約120cm）のものも設けられている。





水廻り室出入口

水廻り室の出入口には3枚片引き戸が設けられ、前後に高低差はない。



水廻り室

洗面器の高さは69cmで、足元にはスペース（高さ：56cm）が確保されている。



浴槽及び手すり

浴槽には、浴槽出入りのための手すり、浴槽内での立ち座り・姿勢保持のための手すり、呼出しボタンが設けられている。



便所

便所の周りには、可動式の手すり、L型手すり、呼出しボタンが設けられている。

スタンダードツインルーム（一般客室） ダイワロイネットホテル銀座



客室内部（23㎡）



浮き彫りの室名表示
客室出入口の扉には、部屋番号が見やすいように浮き彫りにされている。

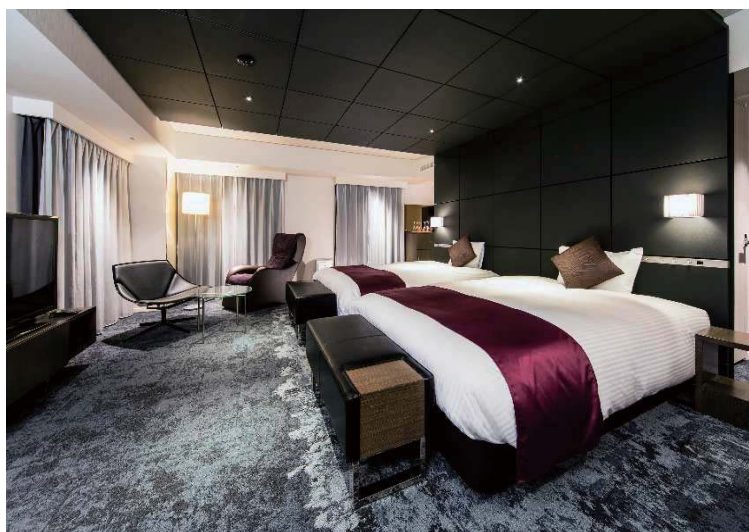


浴槽及び手すり
浴槽内での立ち座り、姿勢保持のための手すりが設けられている。



洗面所、便所
洗面器の高さは78cmで、足元にはスペース（高さ：57cm）が確保されている。

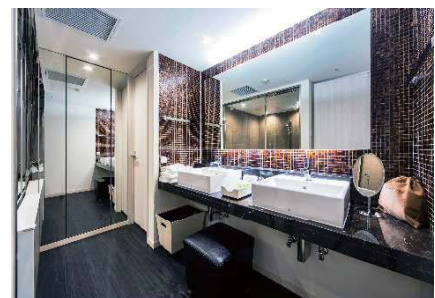
ジュニアスイートツイン（一般客室） ダイワロイネットホテル銀座



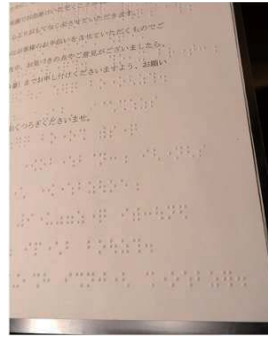
客室内部（56㎡）
客室内部には、車椅子使用者が回転できるスペースが確保されている。



浴室
浴槽内での立ち座り、姿勢保持のための手すりが設けられている。



洗面所
洗面器の高さは80cmで、足元にはスペース（高さ：62cm）が確保されている。



点字を併記した利用案内〔視覚障害者等対応〕



車椅子（1台）



浴槽滑り止めマット

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



特徴

- 小石川後楽園庭園に隣接した、日中友好会館の本館にあるホテル
- 公益財団法人東京観光財団の補助金を活用した改修により、複数年度に施設全体のバリアフリー化を行うとともに、5室の車椅子利用者客室を提供
- 車椅子利用者用客室内に傾斜路を設けることにより、客室内の床をフラット化

諸元

所在地	東京都文京区後楽1丁目5-3		
建築主	公益財団法人 日中友好会館 (受託運営：株式会社三井不動産ホテルマネジメント)		
設計者	当初設計：株式会社日建設、株式会社三菱地所 改修設計：Beach side Studio 株式会社一級建築士事務所		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		
階数	地下4階、地上12階、塔屋2階		
竣工年	1988年 (改修年：2012年等)		
建築面積	2,224.24㎡	延床面積	30,900.60㎡
客室数	総客室数：150室 (うち車椅子利用者用客室〔改修〕：5室)		
付帯施設	事務所、飲食店、ホール、会議室、美術館		

共用部(エントランス)



ホテル外観



エントランス前の通路

ホテルのフロントには、1階の専用エントランスからアクセスする。
歩道から段差なくアクセスすることができる。

共用部(フロント、エレベーター)

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



フロント、ロビー



EV出入口(乗場)

2台のうち1台が車椅子使用者対応となっている。



EVのサイン

車椅子使用者対応のEVには、赤に白の縁取りがなされた国際シンボルマークが設けられている。

共用部(多機能便房)

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



多機能便房（1階）

車椅子使用者に配慮したスペース（約190cm×180cm）が確保されており、オストメイト用設備が設けられている。



多機能便房のサイン

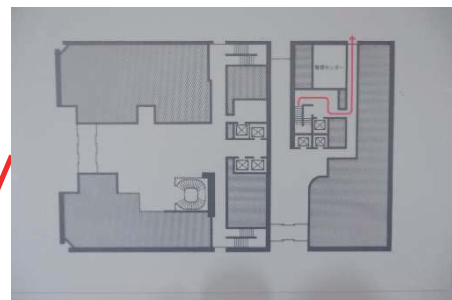




多機能便房の戸

多機能便房の戸は、ステンレス製の自動式引き戸となっている。
扉の右手に設けられた操作盤で戸の開閉を操作する。
内から閉めると自動で鍵がかかり、外からは開けることが出来ない。

共用部（車椅子使用者の一時待避スペース）



避難経路図



非常用EV前の乗降ロビー



乗降ロビー内の車椅子使用者用一時待避スペース

6階平面図（客室フロア）

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）

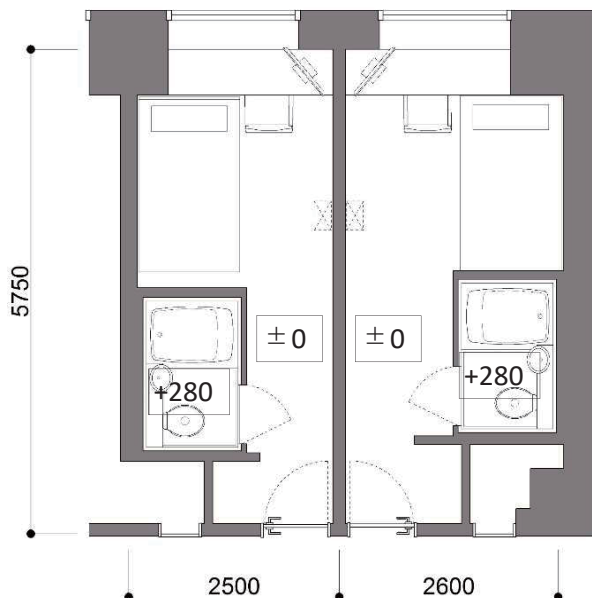


6階平面図（客室フロア）

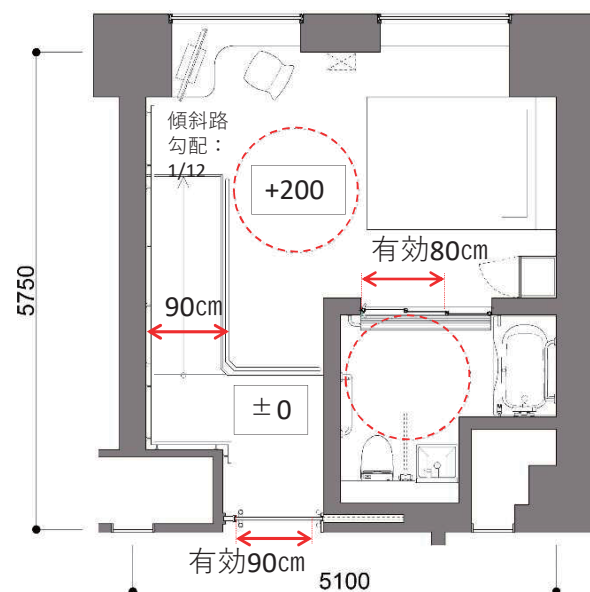
ユニバーサルルーム①(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）

2012年改修



改修前：客室平面図（16.2㎡、18.4㎡）



改修後：客室平面図（34.6㎡）

ユニバーサルルーム①(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



客室内部



傾斜路

客室内部には、水廻り室と居室の段差を解消するために、傾斜路が設けられている。（勾配：1/12、高さ20cm）



クローゼット

ハンガーパイプの付いた枕棚は、低い位置に移動することができる。



客室出入口

客室出入口の扉は、引込み戸になっている。

ユニバーサルルーム①(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



水廻り室出入口

水廻り室出入口には、3枚引き戸が設けられており、前後に段差はない。



水廻り室内部

L型手すり及び可動式手すりのある便房、浴槽等、及び洗面器が一体となっている。



浴槽及び手すり

浴槽には、浴槽出入りのための手すり、浴槽内での立ち座り・姿勢保持のための手すりが設けられている。



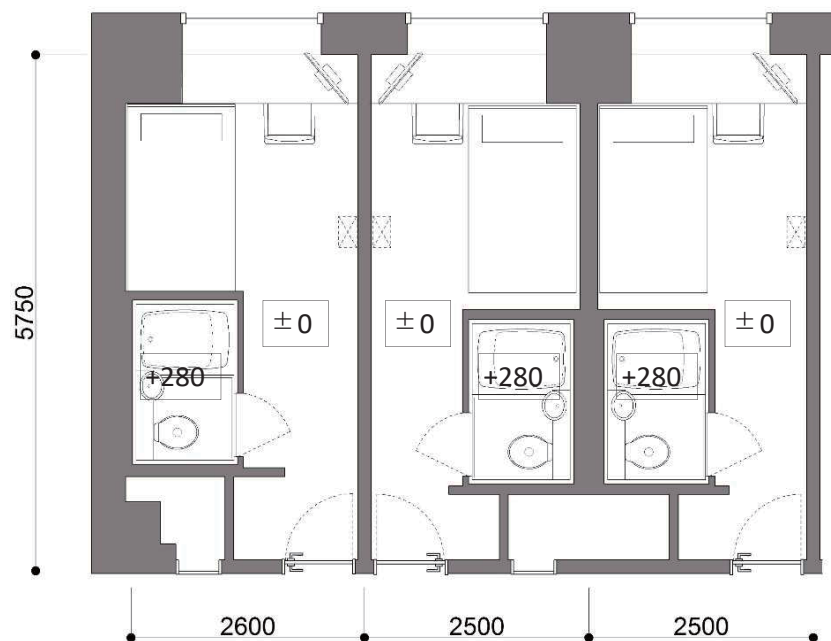
シャワー

シャワーバーを兼ねた手すりが設けられており、シャワーヘッドの高さを調整することができる。

ユニバーサルルーム②(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）

2014年改修

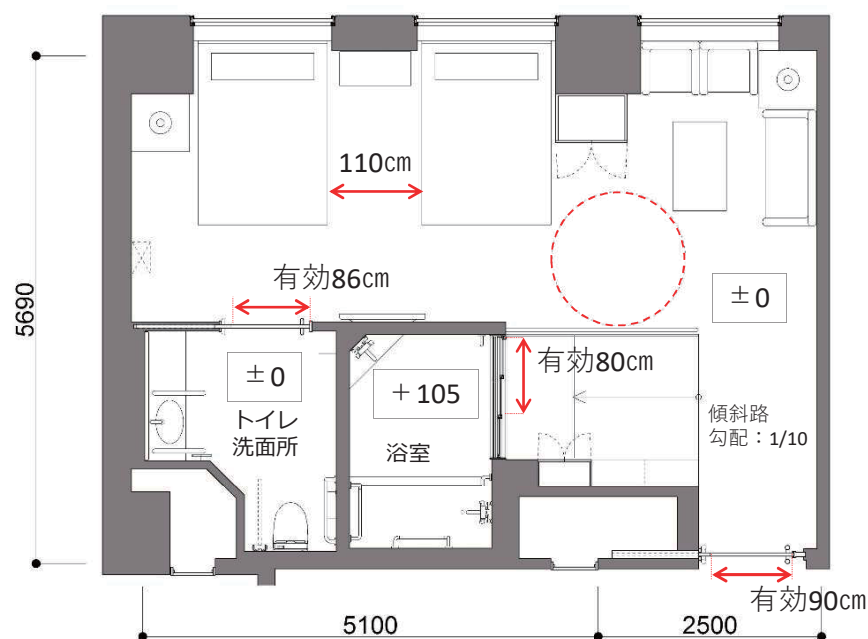


改修前：客室平面図（16.2㎡、18.4㎡）

ユニバーサルルーム②(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）

2014年改修



改修後：客室平面図（50.8㎡）

ユニバーサルルーム②(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



客室内部



傾斜路

浴室の前には、段差を解消するために傾斜路が設けられている。(勾配：1/10、高さ：10.5cm)
浴室出入口の扉は3枚引き戸であり、前後の段差はない。

ユニバーサルルーム②(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



浴槽及び手すり

浴槽には、浴槽出入りのための手すり、浴槽内での立ち座り・姿勢保持のための手すりが設けられている。



シャワー

シャワーバーのあるハンドシャワーは、高さ調整が可能となっている。

ユニバーサルルーム②(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



便所・洗面所出入口
便所・洗面所の出入口は引込み戸となっている。



洗面所
洗面台(天板の高さ：76cm)は洗面器が一体になっている。
足元にはスペース(高さ：70cm)が設けられている。

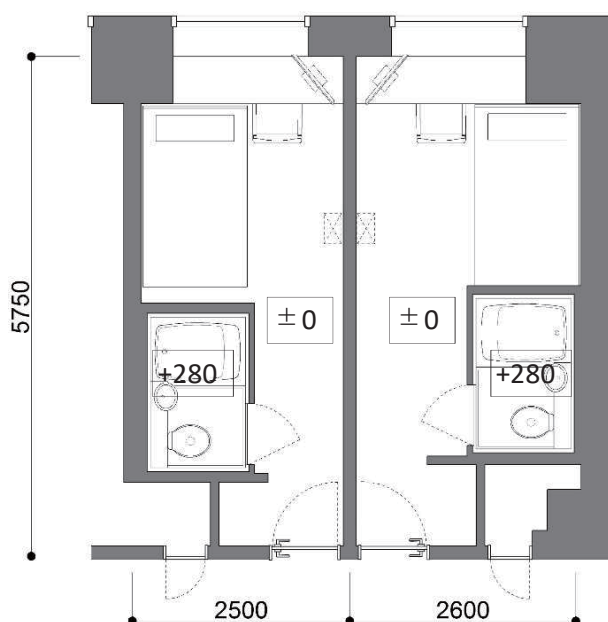


便所
L型手すり、可動式手すりが設けられている。

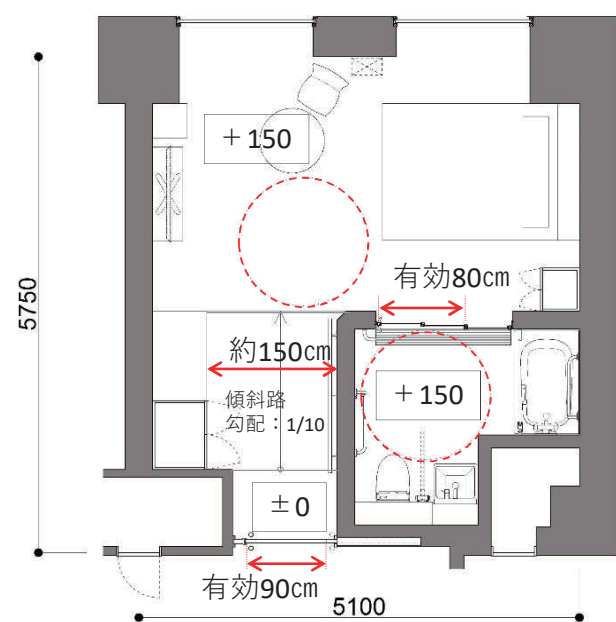
ユニバーサルルーム③(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）

2016年改修



改修前：客室平面図（16.2㎡、18.4㎡）



改修後：客室平面図（34.6㎡）

ユニバーサルルーム③(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



客室内部



傾斜路

客室に入るとすぐに、傾斜路(勾配：1/10、高さ：15cm)及び片側手すり(高さ：80cm)が設けられている。

ユニバーサルルーム③(車椅子使用者用客室[改修])

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



トイレ

便器の周りには可動式すり、L型手すり、呼出しボタンが設けられている。

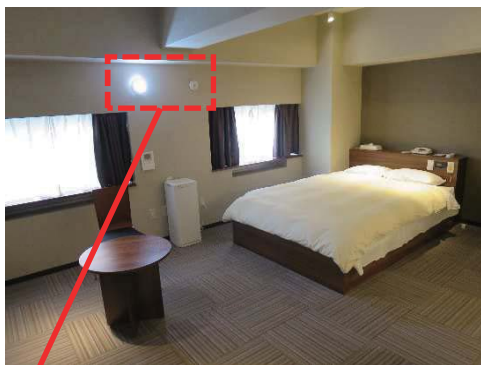


浴室

シャワーヘッドの高さが調整できるよう、シャワーバーが設けられている。また、貸し出しの移乗台が設置されている。

案内表示、情報伝達設備等

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



フラッシュライト(左)及び警報器補助装置(右)

来客(インターホンが押された時)や火災があった際に、光で知らせるようにフラッシュライトが設けられている。

火災を感知した警報器から、警報器補助装置が無線連動信号を受信すると、火災警報音が繰り返し鳴り、フラッシュライトが点滅するとともに、警報表示部のLEDフラッシュが点滅する。
[聴覚障害者等対応]



ベッド廻りのスイッチ等

ベッドにいるときでも操作ができるよう、ベッド廻りには照明スイッチ、ヘッドスタンド照明、呼び出しボタンが設置されている。



室名表示

客室出入口付近にもうけられた室名表示は、部屋番号が見やすいように浮き彫りにされている。
[視覚障害者等対応]

客室出入口の設備、避難誘導等

後楽ガーデンホテル（後楽賓館）



客室内ドアモニター

来客等を確認できるように、客室内にドアモニターが設置されている。(高さ：90cm)



スイッチ等

扉の開錠ボタン等は、床上90cmの位置に統一して設置されている。戸先のサムターン錠とは逆側に、プッシュボタン方式のドア解錠ボタン(写真右)が、設けられている。



客室出入口（室内側）



避難経路図（英語・中国語併記）

サムターン錠

京王プラザホテル



特徴

- 1988年にユニバーサルルーム15室（現在は一般客室として使用）を改修により設置、その後、2002年に設置したユニバーサルルーム10室を2018年に全面リニューアルするとともに新たに3室提供
- ユニバーサルルームは洗練された内装と、機能的な家具・システム環境、利用者のニーズに応じて取り付け可能な手すりやアラートシステム等により、高齢者・障害者・健常者も快適に過ごすことのできる仕様
- 屋外の補助犬専用トイレの設置等の共用部分の充実したバリアフリー化、動画を含むホームページでの事前の情報提供も実施

諸元

所在地	東京都新宿区西新宿2丁目2-1		
建築主	京王電鉄株式会社		
設計者	本館：株式会社日本設計、南館：株式会社日建設 2018年改修設計：（基本設計）株式会社日本設計 （実施設計）京王建設株式会社		
構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造		
階数	本館：地下3階、地上47階 南館：地下3階、地上35階		
竣工年	本館：1971年、南館：1980年		
建築面積	4,604.49㎡	延床面積	本館：116,924.80㎡、 南館：58,117.76㎡ （計：175,042.56㎡）
客室数	1435室（うちユニバーサルルーム[改修]：13室）		
付帯施設	レストラン、ラウンジ、宴会場、ギャラリー、ジム&プール等		

共用部(エントランス、補助犬専用トイレ等)

施設構成

- 本館と南館があり、2階：レストランやショップ等、3階：ロビーとして、共通フロアになっている。
- 客室は、本館：10階～41階、南館：11階～34階にあり、その他のフロアには宴会場等ある。



ロビーフロアに設けられた傾斜路（3階）



北側エントランス（2階）

2階の北側エントランスには、階段の横に傾斜路が設けられている。



補助犬専用トイレ

敷地内にある補助犬専用トイレ（人工芝の部分）には、シャワー設備、ごみ箱も設けられている。車椅子利用者にも使いやすいよう、一段高い場所にも補助犬トイレが設けられている。

共用部(多機能便房、授乳室)

京王プラザホテル



多機能便房（2階）

車椅子使用者に配慮したスペースが確保されている。オストメイト用設備、大型ベッド、腰掛便座には背もたれが設けられている。



授乳室（約30㎡、3階）

乳幼児用おむつ交換台：2台、着替え台：1台、授乳用ソファ（個室）：2室、プレイマット、電子レンジ（離乳食の温め専用）調乳栓、ダストボックスが設けられている。

共用部(宴会場)

京王プラザホテル



コンコードボールルーム（宴会場、本館5階）

事前に申し込むと聴覚障害者用集団補聴装置（磁気ループシステム）を使うことができる。床下に専用の配線が設けられている。
可動壁により3つの宴会場に分割することもできる。



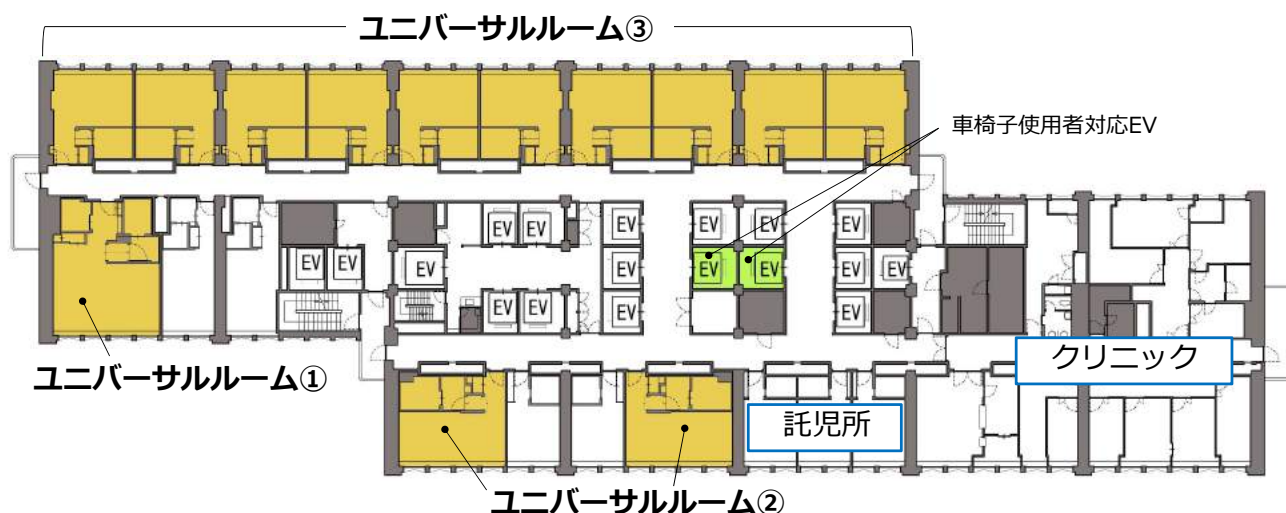
貸し出し用の磁気ループ用受信器（補聴器）



集団補聴装置の調整等を行う音響室

本館30階平面図(客室フロア)

京王プラザホテル



本館30階平面図 (客室フロア)

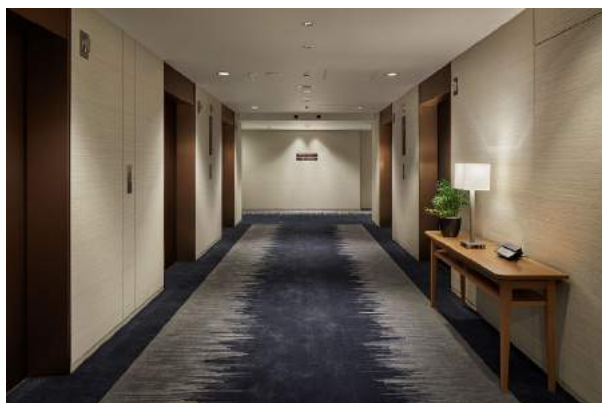
- 本館30階に、ユニバーサルルームが13室が設けられている。同フロアには、テナントとして託児所、クリニックがある。
- 本フロアは、2018年に以下の改修を行っている。
 - ・ ①と②は、一般客室2室を1室に改修して、ユニバーサルルームを3室新設
 - ・ ③は、既存のユニバーサルルーム（2002年10室設置）のユニットバスや内装を改修
 - ・ 廊下、EVホールの改装
- ユニバーサルルームの改修にあたって、3種類の部屋のモックアップ製作を行い、実証実験等に基づき改善を図りながら、確実な整備につなげている。

■ユニバーサルルームの種類

No.	部屋タイプ	室数	客室面積
①	ジュニアスイート ツイン (ユニバーサルデザイン)	1	67.4㎡
②	ラグジュアリーデラックス ツイン (ユニバーサルデザイン)	2	47.0㎡
③	デラックス ツイン (ユニバーサルデザイン)	10	35.5㎡

本館30階客室フロア (EVホール、廊下)

京王プラザホテル



EVホール

EVホール及び廊下の照明は、一般フロアよりも明るく設定されている。



廊下

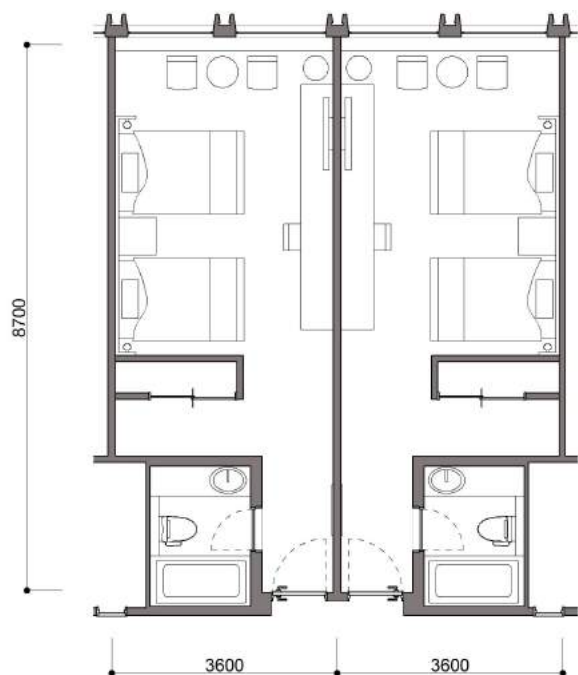
床面と壁面の境界を識別しやすいよう、色の組み合わせを工夫している。



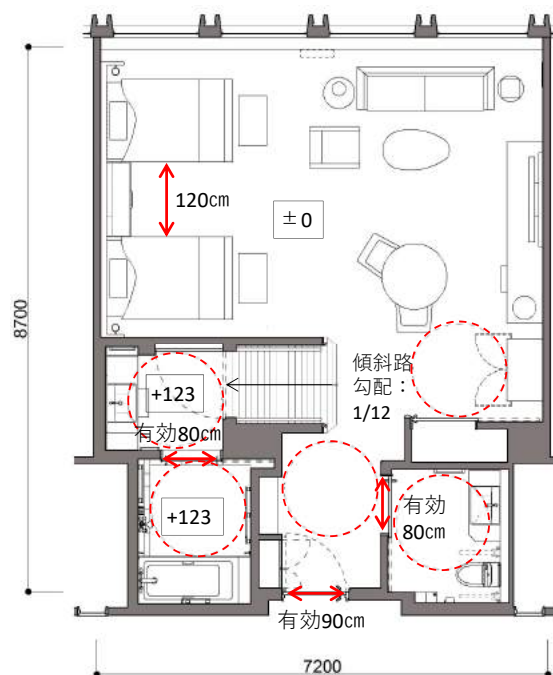
浮き彫りの客室部屋番号の案内表示
(本館30階客室フロア)



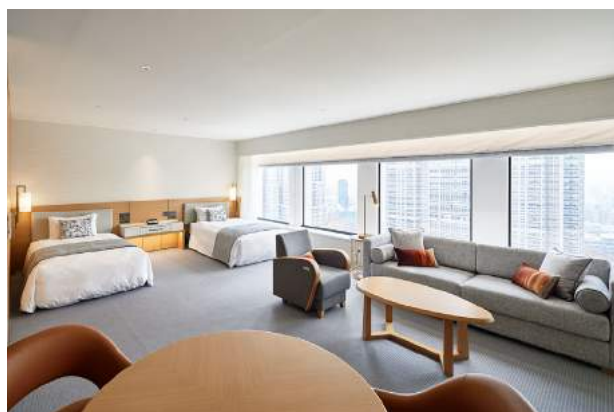
浮き彫りの客室部屋番号の案内表示
(一般客室フロア)



改修前：客室平面図（33.7㎡）



改修後：客室平面図（67.4㎡）



客室内部

ベッド側面には、車椅子使用者が進入し、ベッドに移乗できるようにスペースが設けられている。（ベッド高さ：48cm）
客室内には、電動カーテンが設けられている。
（ユニバーサルルーム全室共通）

**客室出入口（廊下側）**

ドアは最初の60度までゆっくり動き、その後は通常の速さで閉まる。インターホンの高さ：120cm、カードリーダ認識部の高さ：102cm、新聞受けの高さ：75cm（ユニバーサルルーム全室共通）

**客室出入口（室内側）**

客室出入口は開き戸となっており、棒状の取っ手及び、戸の取っ手側の接近スペースが設けられている。

**戸の施錠・解錠ボタン、ドアモニター（客室内部）**

戸の施錠・解錠ボタン及びドアモニターは、車椅子使用者が戸の近くまで行くことなく、来客者の確認や戸の解錠をすることができる位置に設けられている。

**便所等出入口****洗面器及び便房**

洗面器下の壁排水は、シンプルなデザインのリフトアップ方式となっており、車椅子使用者の膝が入るスペース（高さ：68cm）が確保されている。

**トイレ内部に設けられたハンドシャワー**

利用する際は、予め従業員が収納庫の鍵を開ける。

**浴室**

浴室には洗い場がある。
（シャワー用車椅子（自走式）の貸し出しが行われている。）

**シャワー**

手すりにつけられたハンドシャワーは、
高さ調節が可能となっている。

**浴室出入口**

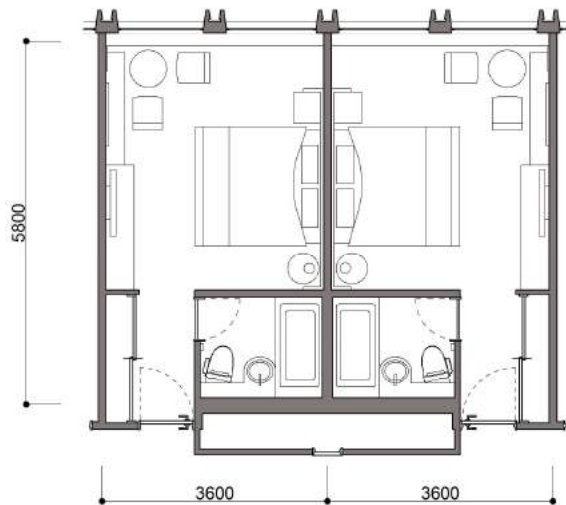
浴室出入口のステンレス側溝は、浴室からの
水処理のため、出入口下に排水溝を設置
している。（水返しの段差：1.5cm程度）

**洗面脱衣室出入口の傾斜路**

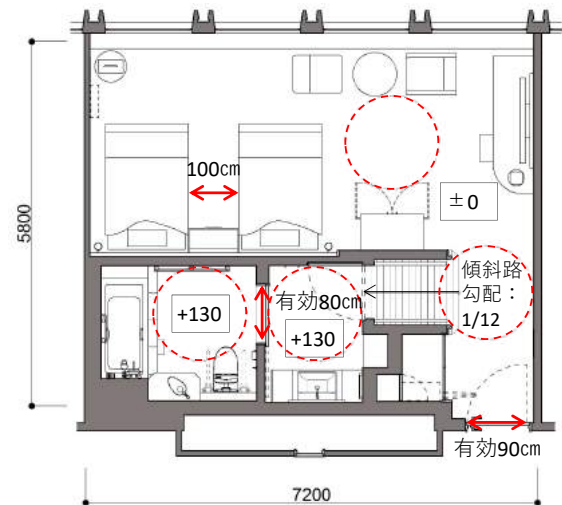
水廻り室の床を上げるために、傾斜路が設けられている。
（勾配1/12、高さ12cm）手すりは両側に設けられている。

**浴室及び洗面脱衣室****洗面脱衣室**

洗面器の下部には、車椅子使用者の膝
が入るスペース（高さ：63cm）が確
保されている。



改修前：客室平面図（23.5m²）



改修後：客室平面図 (47.0m²)



電動ベッド

非電動のベッドと、電動ベッドが1台ずつ
設けられている。（ユニバーサルルーム
全室共通）



電動ベッドのリモコン

車椅子使用者の移乗や介助に配慮して、背上げ、脚上げの他に、ベッド自体の高さの調節が可能となっている。(48~80cm)



ミニバーキャビネット

ミニバーキャビネットの足元は、車椅子利用者や高齢者の利用にも配慮して、出し入れしやすい高さとなっている。（足の長さ約40cm）

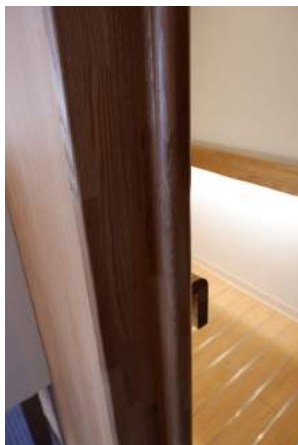


電動アームチェア

電動のアームチェア（1台）が設けられている。高齢者の利用にも配慮して、掴みやすく力が入れやすいようにアームの形状を工夫している。（ユニバーサルルーム全室共通）



ライティングデスク



手がかかるよう工夫した一方枡

一方枡及び横手すりは、自然と手がかかるように形状が工夫されている。（ユニバーサルルーム全室共通）



水廻り室出入口の傾斜路及び手すり

水廻り室の床を上げるために、傾斜路が設けられている。（勾配1/12、高さ12cm）
手すりは両側に設けられている。



横手すり



洗面脱衣室



※腰掛便座に着脱式手すり等を設置



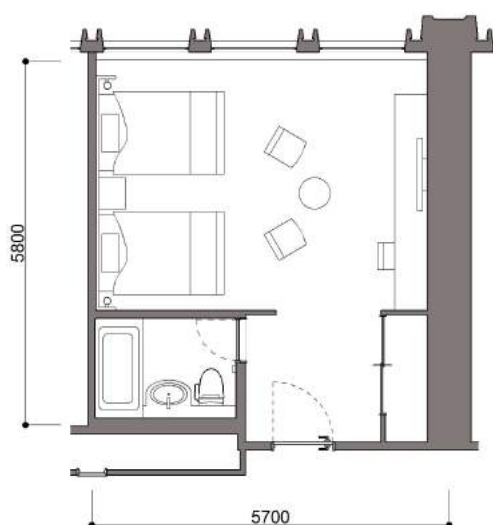
※腰掛便座に背もたれクッションを設置



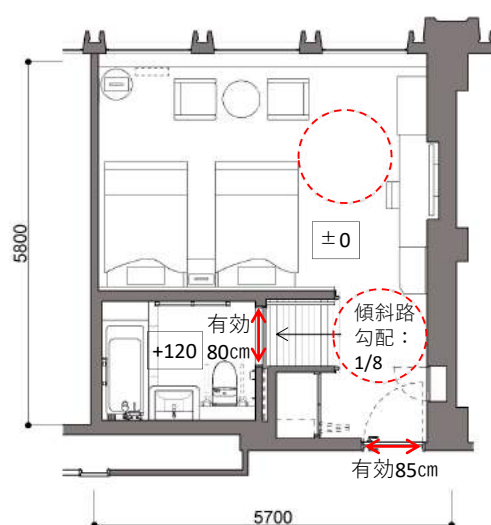
※浴槽に貸し出し備品を設置

水廻り室

水廻り室出入口の前後に高低差はない。
水廻り室には、浴槽等、洗面器、及び着脱式手すり等が設けられた便房がある。



改修前：客室平面図（35.5㎡）



改修後：客室平面図（35.5㎡）



客室内部



客室内部の通路



収納庫（スタッフ用）

客室内部には、速やかな対応を図るため、貸し出し備品を保管する収納庫（スタッフ用）が設けられている。



客室出入口（室内側）



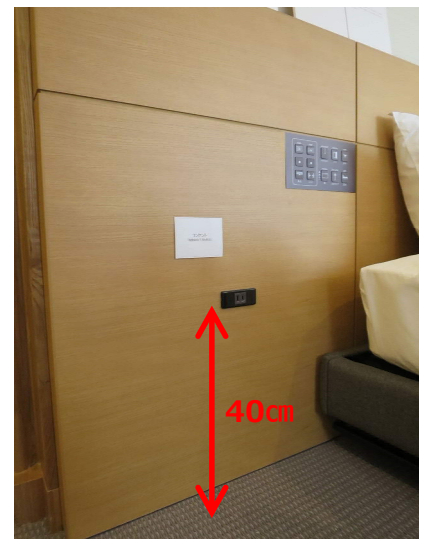
避難経路図

（日本語、英語、中国語、韓国語併記）



クローゼット

高さの二段階調節が可能なハンガーが設けられている。
（170cm、120cm）



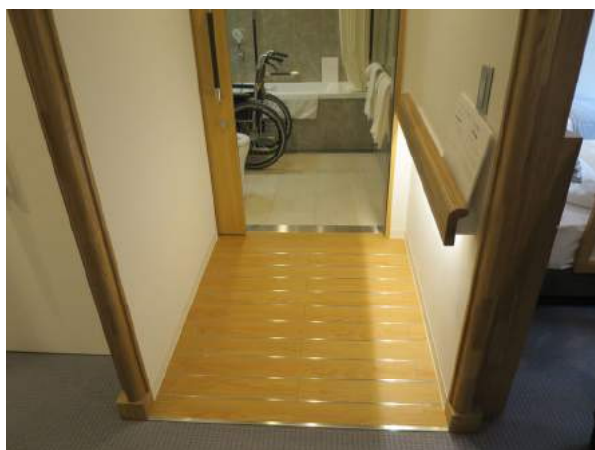
コンセント

電動車椅子のバッテリー充電のため、床から40cmの高さに設けられている。



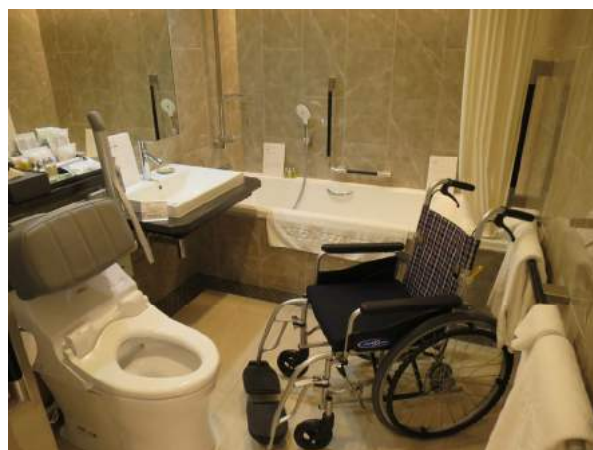
ライティングデスク

天板下部には、車椅子使用者の膝が入るスペースが確保されている。天板端部は、掴みやすいよう、形状が工夫されている。（ユニバーサルルーム全室共通）
引き出しには、握力がなくても手のひら全体で開け閉めできるように、取っ手が設けられていない。



水廻り室出入口の傾斜路

水廻り室出入口には、改修により、常設の傾斜路が設けられている。（勾配1/8、高さ12cm。
改修前は着脱式スロープを設けて段差を解消。）



水廻り室



浴槽及び移乗台



洗面台下のフタ付きコンセント

車椅子使用者も利用しやすいよう、低い位置にもフタ付きコンセントが設けられている。



※取り付け前



※取り付け後



※取り付け後（背もたれクッションを設置）

着脱式手すり付き便房

便房には、高さや幅が変更される着脱式の手すり、背もたれ、背もたれクッション（貸し出し備品）が設けられている。（ユニバーサルルーム全室共通）



スイッチ、ドアモニター

床から110cmの高さに統一して、戸の施錠・解錠ボタン、ドアモニター、空調スイッチが設けられている。

また、戸の施錠・解錠ボタン及びドアモニターは、車椅子使用者が戸の近くまで行くことなく、来客者の確認や戸の解錠をすることができる位置に設けられている。

（ユニバーサルルーム全室共通）



コントロールパネル

ベッド脇に設けられたコントロールパネルでは、照明と電動カーテンの操作が可能となっている。スイッチには、反転色を用いた文字とピクトグラムが併記されている。（ユニバーサルルーム全室共通）



浮き彫りの室名表示

客室ドアに設けられた浮き彫りの室名表示は、視覚障害者が触っても痛くないよう素材とデザインを工夫している。また、数字が判別しやすいよう、ベースプレートの色の組み合わせも工夫している。[視覚障害者等対応]



シャンプー等の容器

視覚障害者が、手で触れて区別できるように、容器に輪ゴムをつけている。

(シャンプー：2本、コンディショナー：1本、ボディーソープ：なし) [視覚障害者等対応]



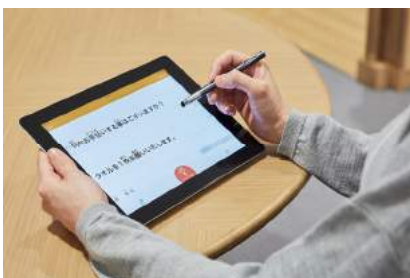
客室内のテレビ

客室内のテレビにおける一般放送、防災案内、ホテルサービス案内等は、日本語・英語・中国語・韓国語の4か国語に対応している。



補助犬セット（ボウル・マット）

餌や水を入れるボウルは、大型犬のほか、小型の聴導犬にも対応できるよう、2種類の大きさを用意している。



タブレット

タブレットには、コミュニケーション支援アプリが入っており、フロントと連絡することが可能となっている。[聴覚障害者等対応]



アラートシステムセット

来客、電話、タブレット等のデバイス、火災・緊急の際に、モニター表示や、クッションの振動、屋内灯（室内窓の上部、浴室）の点滅によってお知らせする。収納庫にあるスイッチで、アラートシステムモードの切替えが可能となっている。[聴覚障害者、視覚障害者等対応]



音声標識ガイドシステム、スピーカー

EVホールの天井に内蔵された専用スピーカーが、手持ちの小型送受信機に反応して、スピーカーから音声案内（日本語又は英語）が流れる。[視覚障害者等対応]



着脱式傾斜路（一部の一般客室）

一部の一般客室の水廻り室出入口においては、着脱式の傾斜路を設けることにより、高低差(約6.5cm)の解消が可能である。

バリアフリー対応についてのホテルホームページでの紹介

ユニバーサル対応

「お気に入りのホテルに宿泊するにあたって、様々な配慮がなされています。お気に入りのホテルに宿泊するにあたって、様々な配慮がなされています。」

ユニバーサルルームのご案内

ユニバーサルルームは、お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

ユニバーサルルームの設備・備品一覧

ユニバーサルルームは、お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

車椅子をご利用の方、足元に不安のある方、高齢の方へ

お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

聞こえにくい方、目・聴覚の方へ

お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

見えにくい方、盲・点字の方へ

お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

視覚・聴覚の方へ

お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

オストメイトの方へ

お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

ワンちゃんの方へ

お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。お部屋の広さ、設備、家具、照明、音響、視覚など、様々な配慮がなされています。

ホテルのホームページでは、車椅子使用者、視覚・聴覚障害者、補助犬ユーザーへの配慮や、ユニバーサルルームの設備・備品等を紹介している。

また車椅子使用者が、実際に新宿駅西口からホテルまでの経路等を動画で紹介し、利用者への情報提供に努めている。

(HPの画像：2019年1月18日時点)